

近畿建設リサイクル表彰	奨励賞〔発生抑制・搬出抑制部門〕
受賞者	西松建設株式会社 西日本支社 京都西シールド出張所 国道9号京都西共同溝シールド工事・国道9号京都西共同溝シールド西部工事
受賞テーマ	シールド工事における環境負荷低減に対する取組み

### 【取組概要】

本現場は、京都市内の共同溝設置のため、シールド工事を行っている。大規模なシールド工事（φ5.3m）における建設汚泥の発生抑制など環境負荷低減に対する取組みを行った。

#### （1）建設汚泥の発生抑制

圧搾式のフィルタープレス（空気を用いて圧縮）を用いて、建設汚泥の含水率を40%から30%に低減させることにより、建設汚泥の発生量を抑制している。

- ・通常のフィルタープレスの場合：24,606.5トン（想定）
- ・圧搾式フィルタープレスの場合：21,556.5トン（確定値）⇒3,040トン削減

#### （2）建設発生土の工事間利用

発生した建設汚泥を振動篩で処理した「一次処理土」（65,989m<sup>3</sup>）のうち、50m<sup>3</sup>を他の公共事業へ工事間利用した（発注者により調整）。

#### （3）その他再利用

セグメントボルト・測量機器の輸送用梱包材に、使い捨てのワンウェイ資材を使用せず、「通い箱」を使用し、梱包材のリターナブル化を推進している。防音ハウス屋根からの雨水を洗浄水槽に貯蔵し、フィルタープレスの洗浄水や泥水循環水として有効利用している。

#### （4）建設廃棄物の分別排出によるリサイクル率の向上

分別BOX（8分類：C o 塊、A s 塊、その他がれき、ガラス陶磁器くず、廃プラスチック類、建設汚泥、紙くず、木くず）を設置（混廃BOXは未設置）し、わかりやすい分別表示を行っている。作業ヤードの状況の変化によって、臨機応変に形態を変えながら実施している。リサイクル率は99.6%である。

#### （5）その他の活動

- ・電子マニフェスト導入率100%を達成
- ・当現場の全社員（派遣社員も含む）がECO検定を取得
- ・全国的に台数が少ない電動型バックホウを導入し、排気ガスゼロ

### 【評価ポイント】

- ・「圧搾式フィルタープレス」による建設汚泥の含水比低減(40%→30%)と発生量削減
- ・50m<sup>3</sup>の建設発生土の工事間利用
- ・「通い箱」や分別BOXにより、廃棄物の削減



圧搾式フィルタープレスによる  
建設汚泥（泥水）を発生抑制



「通い箱」の利用により梱包材を発生抑制

